

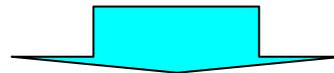
1. 宇宙開発委員会 特別会合の提言に対して (体制面の改革)

? 当社は、次号機以降も国の重要な衛星打上げが控えており、失敗は繰り返せないとの危機感を自覚。  
提言の具体化に向け、最大限の努力を致す所存。

(1) 当面の打上げ機体への取組 (RSC契約済機体：現計画は3機)

- ・ (株)ケットシステム(RSC)により殆どのコンポーネントが既に完成済み
- ・ 再点検結果の反映、SRB-A設計見直し等を含め、今後の作業について徹底した信頼性確認作業とそのフォローを実施

〔 製造メーカー、開発経験者として、あらゆる洞察力を発揮し、不具合の対策及び対策の横通しを実施 〕



- ・ 参加各社の必要な情報の開示
- ・ 参加各社の自律的、自浄作用へのコミット

(2) 上記打上げに続く機体への取組 (現計画：次期IGS # 1 ~)

- ・ 製造プライムとして、従来通り確実な準備展開を実施